令和４年度学校だより　第 16 号

あかね

令和４年 11 月 29 日(火)発行
薩摩川内市立川内北中学校

自主　友愛　奉仕　鍛錬

文　責：校長　感王寺　等

頑張れ日本！

「こら、しっかりあいさつしなさい。」との母親の声、11 月 12 日(土)に行われた１年生の引き渡し訓練の際、車の誘導をしていたときに聞いた言葉です。そう声を掛けられた１年生は、元気よくあいさつして帰っていきました。それとは逆に、車に乗るなり後部座席で、ゲームかスマホをいじる生徒の姿、残念ながら運転する保護者は誘導する職員へ会釈一つありませんでした。

ワールドカップで盛り上がる昨今ですが、今大会でも大会後に会場を掃除する日本サポーターや、ロッカールームを綺麗にして帰る日本選手が話題になっています。劇的な勝利を収めたドイツ戦後のインタビューで、そのことを海外メディアに森保監督が尋ねられると、「『帰るときは、来たときよりも美しく。』ということは教えられてきた。その言葉が全ての日本人に当てはまるか分かりませんが、(中略)日本の文化としては、ある意味当たり前で常識的なことかと思っています。」と答えました。試合に勝つことも重要ですが、それ以上に大事なことがあるように思えます。

教育基本法の第十条には、「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。」と定められています。

ワールドカップに出場することすらできなかった日本が、ワールドカップで勝利を求められるようにまで成長した陰には、サッカー協会を始め育成に関わる組織、選手、指導者、スタッフ、サポーター等全ての人々の努力の積み重ねがあると思います。積み重ねの上にしか成果が得られないのであれば、子育ても毎日の積み重ねが大切なのではないでしょうか。私たち大人は、子どもにいつも見られていることを意識し、見本となっているのか自問すべきだと思います。

※　避難訓練の様子（しっかりした態度でした。）

人権教室

1948 年 12 月 10 日、国際連合第３回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択され、毎年 12 月 10 日は「人権デー」と定められています。また、法務省の人権擁護機関では、12 月 4 日から 12 月 10 日を「人権週間」と定め、その期間中、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

それに先駆け、3 年生は 11 月 14 日(月)に、1，2 年生は 18 日(木)に人権に関する学習の機会を設けました。3 年生は、鹿児島県男女共同参画センターの高﨑恵コーディネーターを講師に、「自尊感情の育成と良好な人間関係づくりのためのワークショップ」との題で講話を実施し、Ｉメッセージや、お互いの違いを認め合うことの大切さを学びました。また、1 年生は中学校人権作文コンクールの作品から「いじめ」について、2 年生はハンセン病について学びました。今回の学習を生かし、差別のない世の中を創っていく一人一人に成長していってほしいと願います。

12 月の主な行事

１日(木)　ＰＴＡ評議員会
２日(金)　全校朝会　第４回学校運営協議会
６日(火)　１，２年性に関する教育
　３年思春期教育
８日(木)　１，２年授業参観・ＰＴＡ
　学校保健委員会　第３回リサイクル活動
10 日(土)　土曜授業
16 日(金)　学年朝会
　家庭教育学級お正月リース作り
　ＰＴＡ役員選出会(各小学校区 19：00～)
18 日(日)　おやじの会門松づくり
20 日(火)　２年日中交流授業
21 日(水)　生徒会代議・専門部会
22 日(木)　大掃除
23 日(金)　終業式
27 日(火)　ＰＴＡ生活部(2 年)街頭補導
28 日(水)　御用納め

家庭でのメディアは、１日１時間以内を目標に。

魚さばき方教室

今月 12 日(土)の午後、本校調理室で薩摩川内漁協組合の方々を講師に、家庭教育学級の魚さばき方教室を実施しました。当日は 20 名程度の参加者で、魚のさばき方の実演を見た後、各自さばき体験を行いました。残念ながらコロナ禍で試食はありませんでしたが、持ち帰られた魚で、その夜の食卓が賑わったことでしょう。

中学校英語発表会

18 日(金)の午後、国際交流センターで中学校英語発表会が 3 年ぶりに開催され、本校からも 2 年の堂脇美羽さんと 3 年の石走千紘さんが出場し、英語学習の成果を堂々と披露しました。

今回のトピックは、My treasure（私の宝物）で、大好きな本「僕らの七日間戦争」について発表した 3 年生の石走さんが見事、参加者 23 名中のトップとなる最優秀賞に輝きました。発表後の審査員からの英語の質問にも、自分の思いを加えて回答し、パーフェクトでした。出場した生徒や指導された先生方、ご苦労様でした。来年もこの大会が実施できることを願います。

ボランティア 30Ｐ達成

先週 24 日(木)、本市社会福祉協議会の推奨するボランティア活動で、2 年の柿内倖さんが 30 ポイントを達成した認定証をいただきました。30 ポイントはボランティア活動カード 3 枚分になります。ふれあいボランティア活動事業は、子どものボランティア活動を始める「きっかけづくり」や「定着」、「やりがい」など福祉の心を育むことを目的とした活動で、学校や地区コミュニティ協議会、社会福祉協議会でカードやスタンプがもらえます。

活動内容は、ごみ拾いや掃除、子ども会活動や福祉施設でのふれあいなど、何でも構いません。カードは教頭先生が持っていますので、興味のある人は、挑戦してみてはいかがでしょう。

全国大会・銀賞

今月 20 日(日)、大阪城ホールで開催された第 35 回全日本マーチングコンテストに本校吹奏楽部が出場し、初出場ながら全国の銀賞をいただきました。最大 16.000 人を収容できる大阪城ホールは、九州大会の行われた鹿児島市の西原商会アリーナの約 3 倍の広さ。リハーサルでは会場の広さに圧倒されたようですが、本番は北中吹奏楽部らしく、元気一杯の発表ができました。全国大会出場に当たり、ご支援いただいた皆様、誠にありがとうございました。

地域の一員として

祝日の 23 日(水)早朝より、新田神社と可愛山陵の清掃活動が行われ、本校の新生徒会役員と有志の生徒、職員が参加しました。当日は、二手に分かれ、頂上から下へ階段を掃除しました。各コミニティー協議会の役員や地域の方々も多く参加され、子どもたちの頑張りを褒めていただきました。清掃活動の後は、亀山コミセンに移動し、芋掘りやタマネギ植え、かまどで芋ご飯や豚汁づくりに挑戦し、自分たちで作った美味しいお昼ご飯をいただきました。食事後は、一人一言のあいさつもあり、それぞれの感想を述べていました。

今週末の 12 月 4 日(日)には、亀山地区で収穫祭（餅つき）も計画されています。興味のある生徒は、担任や教頭へ申し出てください。

加害者にならないために、登下校の自転車の並列は禁止。